

プログラム 11月10日(土)

▶ **A** 会場 (島根県民会館 1F 中ホール)

8:45~9:00 会長挨拶

PL 森田 栄伸
島根大

9:00~10:00 教育講演 1 「メラノーマ」

座長：古江 増隆(九州大)
尹 浩信(熊本大)

EL1-1 メラノーマの外科治療の基本
伊東 孝通
九州大

EL1-2 進行期メラノーマの治療の進歩と術後補助療法
内 博史
九州大

10:10~11:40 スポンサーシンポジウム 1
「AD 治療のゴール設定~コントロール良好とは~」

座長：波多野 豊(大分大)
古江 増隆(九州大)

SSY1-1 アトピー性皮膚炎の疾病負荷と患者が先生方にご指導いただきたいこと
丸山 恵理
認定NPO法人日本アレルギー友の会

SSY1-2 医師と患者からみたアトピー性皮膚炎の疾病負荷と治療満足度
中原 剛士
九州大

SSY1-3 アトピー性皮膚炎治療におけるインフォームドコンセントの在り方を再考する
福永 淳
神戸大

共催：サノフィ株式会社

11:55~12:55 ランチョンセミナー 1
「乾癬、乾癬性関節炎の治療について (バイオ製剤を中心に)」

座長：金子 栄(島根大)
照井 正(日本大)

LS1-1 乾癬性関節炎治療における IL-17 阻害薬トルツの位置づけと今後への期待
山中 恵一
三重大

LS1-2 バイオの新ラインナップと改訂使用ガイダンス

大槻 マミ太郎
自治医大

共催：日本イーライリリー株式会社/鳥居薬品株式会社

13:10~14:10 教育講演 2 「乾癬」

座長：佐野 栄紀(高知大)
金蔵 拓郎(鹿児島大)

EL2-1 乾癬の治療 update

今福 信一
福岡大

EL2-2 乾癬の病態研究 UPDATE

小宮根 真弓
自治医大

14:20~15:50 スポンサーシンポジウム 3 「経皮感作から知るアレルギー疾患」

座長：相場 節也(東北大)
秀 道広(広島大)

SSY3-1 経皮感作の基礎と皮膚バリアのイメージング

本田 哲也
京都大

SSY3-2 アトピー性皮膚炎のプロアクティブ療法と経皮感作

福家 辰樹
国立成育医療研究センターアレルギーセンター総合アレルギー科

SSY3-3 経皮感作から始まる食物アレルギーを治す

千貫 祐子
島根大

共催：常盤薬品工業株式会社 ノブ事業部

16:00~16:50 スイーツセミナー 1 「IL-23p19 をひもとく～基礎と臨床から～」

座長：佐藤 伸一(東京大)
岡本 祐之(関西医大)

SS1-1 乾癬への効果と安全性の面から考える IL-23 を特異的に阻害する意味とは？

鎌田 昌洋
帝京大

SS1-2 抗ヒトIL-23p19 モノクローナル抗体製剤による乾癬治療—臨床試験成績を中心に—

佐伯 秀久
日本医大

共催：大鵬薬品工業株式会社/ヤンセンファーマ株式会社

16:50~17:00 記念写真撮影

B 会場 (島根県民会館 3F 大会議室)

9:00~10:10 一般演題 1 「薬疹」

座長：藤山 幹子(愛媛大)
小豆澤 宏明(奈良県立医大)

- 1 O-1 エリブリンメシル酸塩による中毒性表皮壊死症の 1 例
(P-3) 杉野 仁美、片山 絢子、大森 俊、岡田 悦子、中村 元信
産業医大
- 2 O-2 アレピアチンによる Stevens-Johnson 症候群で口腔粘膜病変に難渋した 1 例
矢野 翔也、谷崎 英昭、兪 明寿、足立 麻友子、高野 紘子、黒川 晃夫、森脇 真一
大阪医大
- 3 O-3 Stevens-Johnson 症候群へ進展した多発型固定薬疹の 1 例
夏秋 洋平¹、河野 秀郎²、名嘉真 武国²
¹公立八女総合病院、²久留米大
- 4 O-4 イブプロフェンとロキソプロフェンによる固定薬疹の 1 例
(P-4) 永野 佳那、白神 英莉、千貫 祐子、森田 栄伸
島根大
- 5 O-5 転移性腎細胞癌に対するニボルマブ投与後に重症型多形紅斑が生じた 1 例
平野 杏奈、山口 道也、下村 裕
山口大
- 6 O-6 多発性骨髄腫に対する Carfilzomib での加療中に発症した好中球性皮膚症の 1 例
松三 友子、眞部 恵子、浅越 健治
独立行政法人国立病院機構岡山医療センター
- 7 O-7 Fuchs 症候群の 1 例
橋本 啓代、根岸 麻有子、遠藤 秀治
千葉市立青葉病院
- 8 O-8 慢性 C 型肝炎治療薬グレカプレビル/ピブレンタスビルの投与後に生じた一過性の
(P-5) 重症皮膚障害の 1 例
加来 裕美、永瀬 浩太郎、井上 卓也、成澤 寛
佐賀大
- 9 O-9 ヒドロキシクロロキンによる急性汎発性発疹性膿疱症の 1 例
(P-6) 広瀬 晴奈¹、正 百合子¹、山手 朋子¹、中村 優佑¹、齋藤 華奈実¹、竹尾 直子¹、
西田 陽登²、石井 宏治³、杉浦 一充⁴、波多野 豊¹
¹大分大、²大分大診断病理学、³大分大内分泌代謝・膠原病・腎臓内科、⁴藤田医大
- 10 O-10 セフェム系抗菌薬でアナフィラキシーを発症しプリックテストと好塩基球活性化試験を
(P-7) 施行した 1 例
白築 理恵¹、千貫 祐子¹、笠 芳紀²、森田 栄伸¹
¹島根大、²雲南市立病院内科

10:20~11:40 一般演題2 「水疱症・膿疱症」

座長：中島 喜美子(高知大)
石井 文人(久留米大)

- 11月10日(土)
プログラム
- [11] O-11 経過中に抗 BP180NC16a 抗体が陽性化した結節性類天疱瘡の 1 例
伊藤 満¹、高橋 智子¹、服部 有希¹、松山 かなこ¹、前田 学²、西江 渉³、清島 真理子¹
¹岐阜大、²八幡病院、³北海道大
- [12] O-12 Antigenic competition 現象様所見がみられた水疱性類天疱瘡の 1 例
(P-16) 福田 将大、尾形 花梨、嶋田 万里子、関山 紘子、盛島 美弥、中島 玲華、菊池 荘太、
延山 嘉眞、石地 尚興、朝比奈 昭彦
東京慈恵会医大
- [13] O-13 抗 BP180NC16a 抗体陰性で、経過中に全長 BP180ELISA 法にて診断し得た
水疱性類天疱瘡の 1 例
石井 美美¹、三宅 智子¹、川上 佳夫¹、森田 安理¹、山崎 修¹、泉 健太郎²、西江 渉²、
森実 真¹
¹岡山大、²北海道大
- [14] O-14 ニボルマブ投与後に発症した DPP-4 阻害薬関連 Bullous pemphigoid の 1 例
(P-17) 益子 礼人^{1,2}、杉山 聖子^{1,2}、村上 真依^{1,2}、日置 紘二郎^{1,2}、岡 大五^{1,2}、山本 剛伸^{1,2}、
青山 裕美¹
¹川崎医大総合医療センター、²川崎医大
- [15] O-15 リナグリプチン内服中に生じた限局性類天疱瘡の 1 例
宮下 加奈子¹、梶原 一亨¹、尹 浩信¹、石井 文人²、橋本 隆³
¹熊本大、²久留米大、³大阪市立大
- [16] O-16 当科における水疱性類天疱瘡に対する免疫グロブリン大量療法の使用成績
(P-18) 武田 浩一郎、玉井 真理子、佐藤 浩子、川上 延代、米倉 健太郎、神崎 保
今村総合病院 鹿児島県鹿児島市
- [17] O-17 抗てんかん薬中止によりステロイドの作用が回復した抗ラミニン γ 1 類天疱瘡の 1 例
(P-19) 森 槿子¹、永田 真央¹、永瀬 浩太郎¹、井上 卓也¹、成澤 寛¹、石井 文人²、橋本 隆³
¹佐賀大、²久留米大、³大阪市立大
- [18] O-18 眼粘膜症状を呈した後天性表皮水疱症の 1 例
村田 真美¹、浅野 伸幸¹、下村 裕¹、氏家 英之²
¹山口大、²北海道大
- [19] O-19 喉頭狭窄を生じた尋常性天疱瘡の 1 例
人見 勝博¹、高橋 彩¹、天方 将人¹、田中 是²
¹埼玉医大総合医療センター、²埼玉医大総合医療センター耳鼻咽喉科
- [20] O-20 抗 Dsg1 抗体価高値で広範囲の皮疹を呈したがステロイド外用のみで軽快した
(P-20) 落葉状天疱瘡の 1 例
垣生 美奈子¹、藤山 幹子¹、白石 研¹、野間 陽子²、佐山 浩二¹
¹愛媛大、²松山市民病院

- 21 O-21 IgA 血管炎を合併した下腿の壊疽性膿皮症の 1 例
加納 慎二、西田 絵美、中田 礼、加藤 裕史、森田 明理
名古屋市立大

11:55~12:55 **ランチョンセミナー 2**
「皮膚科医のための眼科学講座～アレルギー性眼疾患診療 虎の巻～」

座長：高村 悦子(東京女子医大眼科)
福島 敦樹(高知大眼科)

- LS2-1 眼表面にも配慮した点眼選びの虎の巻
内野 裕一
慶應義塾大眼科
- LS2-2 アレルギー性結膜炎に対する薬物治療の虎の巻
庄司 純
日本大眼科

共催：参天製薬株式会社

13:10~14:20 **スポンサードシンポジウム 2 「悪性黒色腫—現状と課題—」**

座長：室田 浩之(長崎大)
久保 宜明(徳島大)

- SSY2-1 免疫チェックポイント阻害剤の理解に役立つがん免疫の知識
猪爪 隆史
山梨大
- SSY2-2 進行期メラノーマの治療経験と現状、今後の展望と課題
高橋 聡
国立がん研究センター中央病院

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社/小野薬品工業株式会社

14:40~15:50 **スポンサードシンポジウム 4**
「爪白癬治療のゴールを見据えて～新たな選択肢による爪白癬治療戦略～」

座長：天野 正宏(宮崎大)
望月 隆(金沢医大)

- SSY4-1 爪白癬の臨床～新規爪白癬治療薬ネイリンカプセルをどう使っていくか?～
根本 治
廣仁会
- SSY4-2 爪白癬治療最前線—ホスラブコナゾール導入後の治療戦略—
原田 和俊
東京医大

共催：佐藤製薬株式会社/エーザイ株式会社

16:00~16:50 スイーツセミナー2 「爪白癬」

座長：山元 修(鳥取大)

SS2-1 爪白癬のダーモスコピー所見
佐藤 友隆
帝京大ちば総合医療センター

SS2-2 爪白癬の診療経験
竹中 基
長崎大

共催：科研製薬株式会社

▶ C 会場 (島根県民会館 2F 第1多目的ホール)

9:00~9:45 一般演題3 「感染症I」

座長：山本 剛伸(川崎医大総合医療センター)
林 健太郎(琉球大)

- [22] O-22 手術により救命し得た創傷型ビブリオ感染症による壊死性筋膜炎の1例
中原 智史¹、城野 剛充¹、牧野 公治¹、牧野 貴充¹、境 恵祐¹、福島 聡¹、尹 浩信¹、
土田 徹²
¹熊本大、²熊本労災病院整形外科
- [23] O-23 糖尿病に併発した非クロストリジウム性ガス壊疽患者に認めた壊血病3例の検討
(P-22) 後藤 範子、林 真未、角村 由紀子、横見 明典
市立豊中病院
- [24] O-24 壊死性筋膜炎における新たなスコア項目の提案
乗松 雄大、新井 菜月、大野 祐樹
JR東京総合病院
- [25] O-25 *Streptococcus dysgalactiae* による toxic shock-like syndrome の1例
関山 紘子¹、福田 将大¹、延山 嘉真¹、朝比奈 昭彦¹、大藤 洋介²
¹東京慈恵会医大、²東京慈恵会医大リウマチ・膠原病内科
- [26] O-26 当科で経験した PVL 産生 MRSA 感染症の小児例
(P-24) 上原 絵里子¹、花城 ふく子¹、安仁屋 僚¹、翁長 晃²、上地 幸平³、山口 さやか⁴
¹沖縄赤十字病院、²沖縄赤十字病院小児科、³琉球大細菌検査室、⁴琉球大
- [27] O-27 早期に治療を開始し得た日本紅斑熱の1例
(P-25) 呉竹 景介¹、小田 真理¹、松田 哲男²、竹内 聡¹
¹国家公務員共済組合連合会浜の町病院、²松田ひふ科医院 福岡県糸島市

9:45~10:45 一般演題4 「感染症II」

座長：東 裕子(鹿児島大)
高山 かおる(埼玉県済生会川口総合病院)

- [28] O-28 当科で経験した皮膚腺病の3例
後藤 吉啓¹、榊間 昌哲²、鈴木 健晋¹
¹富士宮市立病院、²富士宮市立病院内科
- [29] O-29 透析患者に生じた *Mycobacterium haemophilum* 感染症の1例
(P-26) 南 寿美¹、伊藤 宗成¹、深野 華子²、石井 則久²、朝比奈 昭彦¹
¹東京慈恵会医大、²国立感染症研究所ハンセン病研究センター
- [30] O-30 質量分析法により診断した *Mycobacterium chelonae* による皮膚潰瘍
(P-27) 古山 千晶¹、神谷 浩二¹、鈴木 啓介¹、前川 武雄¹、小宮根 真弓¹、村田 哲¹、
木村 由美子²、藤田 有理香³、大槻 マミ太郎¹
¹自治医大、²自治医大臨床検査科、³とちぎメディカルセンターしもつが
- [31] O-31 浴室での外傷後に生じた *Mycobacterium massiliense* 感染症の1例
(P-28) 中島 美世¹、緋田 哲也¹、村尾 和俊¹、高橋 収²、吉田 志緒美³、久保 宣明¹
¹徳島大、²高橋皮膚科クリニック 徳島県吉野川市、
³NHO近畿中央胸部疾患センター臨床研究センター感染症研究部
- [32] O-32 *Mycobacterium chelonae* 感染による多発皮下膿瘍、多発骨髄炎の1例
永井 貴子¹、廣瀬 朋子¹、白石 研一郎²、佐藤 依子²、内田 勇二郎²、古江 増隆³、
三田村 康貴¹
¹北九州市立医療センター、²北九州市立医療センター総合診療科、³九州大
- [33] O-33 *Microsporum canis* によるケルスス禿瘡の1例
廣田 菜々子¹、鈴木 緑¹、遠藤 英樹¹、大磯 直毅¹、川田 暁¹、西平 守明²、白井 洋彦²、
比留間 政太郎³
¹近畿大、²堺市立総合医療センター、³比留間皮膚科耳鼻科医院 埼玉県日高市
- [34] O-34 広範な皮膚潰瘍を呈した続発性皮膚クリプトコッカス症の1例
川村 みゆき、阿部 敏郎、武藤 一考、古賀 浩嗣、猿田 寛、石井 文人、大畑 千佳、
名嘉真 武国
久留米大
- [35] O-35 疥癬治療薬の効果について～イベルメクチン錠内服とフェノトリンローション外用は
(P-31) いつ効くのか?～
田中 麗子、和田 康夫
赤穂市民病院

10:45~11:35 一般演題5 「肉腫、他」

座長：澤村 大輔(弘前大)
大畑 千佳(久留米大)

- [36] O-36 乳房原発血管肉腫の1例
西平 守明¹、田中 麻理¹、大江 秀一¹、花岡 佑真^{1,2}、爲政 大幾¹
¹大阪国際がんセンター、²大阪大

- [37] O-37 左乳がん術後の放射線治療後、同部位に発症した血管肉腫の1例
中塚 万莉¹、田中 了¹、藤本 亘¹、青山 裕美¹、余田 栄作²、関 真理³
¹川崎医大、²川崎医大放射線科、³関医院 岡山県久米郡
- [38] O-38 胸部に生じた巨大な dedifferentiated liposarcoma
原 礼子^{1,2}、赤松 洋子¹、石橋 卓行^{1,3}、瀬戸口 美保子⁴、森田 克彦⁴
¹下関医療センター、²産業医大、³熊本大、⁴下関医療センター病理
- [39] O-39 生検後に自然消退した下腿の Merkel 細胞癌の1例
三好 由華、安野 秀一郎、奥田 未加子、下村 裕
山口大
- [40] O-40 右第2趾爪甲下に生じた superficial acral fibromyxoma の1例
(P-42) 嘉多山 絵理、古賀 浩嗣、堤 真宏、西 茉里奈、今村 太一、武藤 一考、名嘉真 武国
久留米大
- [41] O-41 肺小細胞癌の皮膚転移巣に対する緩和治療として放射線照射が奏功した1例
(P-43) 増田 容子、朝倉 涼平、小林 研太、横山 知明
静岡市立清水病院
- [42] O-42 左鼠径部に生じた cellular angiofibroma の1例
(P-44) 金岡 亜也加、片山 絢子、岡田 悦子、中村 元信
産業医大

11:55~12:55 ランチョンセミナー3 「アトピー性皮膚炎における止痒戦略」

座長：石黒 直子(東京女子医大)
古江 増隆(九州大)

- LS3-1 アトピー性皮膚炎における保湿外用薬の位置づけ
天野 博雄
岩手医大
- LS3-2 痒みの評価を活かしたアトピー性皮膚炎の診療
加藤 則人
京都府立医大

共催：日本臓器製薬

13:10~13:55 一般演題9 「腫瘍I」

座長：内 博史(九州大)
岡田 悦子(産業医大)

- [64] O-64 Bowen 病の多段階的上皮間葉転換プロセス
(P-73) 小池 雄太、与崎 マリ子、鋤塚 大、宇谷 厚志、室田 浩之
長崎大
- [65] O-65 ポリコナゾール長期内服中に生じた多発日光角化症の1例
淡路 健太郎、尾松 淳、田尻下 明依、上田 朋子、河合 徹、山下 尚志、管 析、
赤股 要、山田 大資、佐藤 伸一
東京大

- [66] O-66 進行期乳房外パジェット病に姑息的切除術およびドセタキセル投与を行い完全奏功となった1例
(P-75) 大阿久 聡恵、前田 拓哉、永井 幸司郎、加藤 めぐみ、日浦 梓、吉野 公二
がん・感染症センター都立駒込病院
- [67] O-67 悪性増殖性外毛根鞘性嚢腫の1例
(P-76) 越智 康之¹、金子 栄¹、大畑 力²、下村 隆一³
¹島根大、²大畑医院 島根県益田市、³益田赤十字病院検査部
- [68] O-68 Trichoepithelioma papulosum multiplex の1例
西尾 紀一郎、坂本 佳子、伊東 孝通、辻 学、内 博史、古江 増隆
九州大
- [69] O-70 神経周囲浸潤を伴った左頬部のモルフェア型基底細胞癌の1例
手塚 純子、加来 洋、山村 健太郎、本田 哲也、椛島 健治
京都大

14:00~14:50 一般演題 10 「腫瘍 II」

座長：林田 健志(島根大形成外科)
永瀬 浩太郎(佐賀大)

- [70] O-71 骨髄移植後の慢性 GVHD 患者に発生した左足底有棘細胞癌の1例
多田 瑞穂¹、生野 知子¹、石川 一志¹、上原 幸²、清水 史明²、卯野 規敬³、波多野 豊¹
¹大分大、²大分大形成外科、³南海医療センター血液内科
- [71] O-72 骨盤内臓全摘術を施行した、G-CSF (granulocyte-colony stimulating factor) 産生有棘細胞癌の1例
(P-78) 沼田 智史¹、河合 幹雄¹、金本 麻裕¹、松原 大樹¹、壺井 聡史¹、菅 崇暢¹、渡谷 祐介²、亭島 淳³、永松 将吾⁴、秀 道広¹
¹広島大、²広島大消化器外科、³広島大泌尿器科、⁴広島大形成外科
- [72] O-73 化学放射線療法が著効した膝部 SCC の1例
(P-79) 日浦 梓、前田 拓哉、大阿久 聡恵、永井 幸司郎、加藤 めぐみ、吉野 公二
がん・感染症センター都立駒込病院
- [73] O-74 endocrine mucin producing sweat gland carcinoma の1例
(P-80) 富野 千愛¹、村山 直也¹、鋤塚 大¹、室田 浩之¹、藤原 洸平²、今村 禎伸²、黒田 揮志夫³、福岡 順也³
¹長崎大、²長崎大形成外科、³長崎大病理診断科
- [74] O-75 左下顎に生じた脂腺癌の1例
卜部 雅之¹、貞安 杏奈¹、渡邊 莊子¹、石崎 純子¹、大西 礼子²、安齋 眞一³、田中 勝¹
¹東京女子医大東医療センター、²目白ひとみクリニック 東京都豊島区、³日本医大武蔵小杉病院
- [75] O-76 尋常性乾癬に併発したエクリン汗孔癌
江原 由布子、吉田 雄一、後藤 寛之、山元 修
鳥取大

- [76] O-69 CYLD 遺伝子に新規変異を認め、慢性炎症性疾患を併発した Brooke-Spiegler 症候群の 1 例
服部 有希¹、太和田 知里¹、加納 宏行¹、小林 一博²、武市 拓也³、秋山 真志³、
清島 真理子¹
¹岐阜大、²岐阜大病理診断科、³名古屋大

14:50~15:50 一般演題 11 「膠原病」

座長：村尾 和俊(徳島大)
金澤 伸雄(和歌山県立医大)

- [77] O-77 突然の胸痛を認めた、心筋障害を合併した overlap 症候群の 1 例
(P-82) 金子 彰良、梶原 一亨、宮下 梓、尹 浩信
熊本大
- [78] O-78 アルドラーゼが高値だった RNA ポリメラーゼ 3 抗体陽性の全身性強皮症の男性例
宮城 拓也、山本 雄一、高橋 健造
琉球大
- [79] O-79 手指と足趾の壊疽、肺高血圧症、急性肝不全、急性腎不全を生じた抗 ARS 抗体陽性の全身性強皮症の 1 例
兼島 明子、宮城 拓也、小松 恒太郎、山本 雄一、高橋 健造
琉球大
- [80] O-80 全身性エリテマトーデス患者に生じた汎発性脂肪織炎の 1 例
江上 将平¹、新川 宏樹¹、田中 諒¹、筋野 和代¹、宮本 樹里亜¹、高橋 勇人¹、
天谷 雅行¹、安岡 秀剛²、谷川 瑛子¹
¹慶應義塾大、²慶應義塾大リウマチ内科
- [81] O-81 当科でフォロー中に静脈血栓塞栓症を合併した皮膚筋炎について
益川 恵那¹、波部 幸司¹、飯田 祥平²、馬岡 愛¹、後藤 啓元¹、山本 晋也¹、
津田 憲志郎²、欠田 成人¹、山中 恵一¹
¹三重大、²市立四日市病院
- [82] O-82 アザチオプリン内服加療中に肝脾 T 細胞リンパ腫を発症した皮膚筋炎の 1 例
阿古目 純、壽 順久、金田 眞理
大阪大
- [83] O-83 遺伝性自己炎症性皮膚疾患の全国皮膚科疫学調査結果のまとめ
(P-83) 金澤 伸雄、中谷 友美、原 知之、稲葉 豊、国本 佳代、古川 福実、神人 正寿
和歌山県立医大
- [84] O-84 脱感作投与でヒドロキシクロロキンの内服を継続しえたシェーグレン症候群による環状紅斑の 1 例
福井 玲矛¹、小泉 遼¹、宇都宮 慧¹、尾山 徳孝¹、長谷川 稔¹、吉田 正美²
¹福井大、²吉田皮膚科医院 福井県越前市

16:00~16:50 スイーツセミナー 3

「選択肢が増えた今こそ考える、どのような視点から乾癬診療を進めるか」

座長：高橋 健造(琉球大)

名嘉真 武国(久留米大)

SS3-1 乾癬病変部角化細胞における TNF- α /IL-17A/IFN- γ の相乗作用

森実 真

岡山大

SS3-2 乾癬バイオの選び方

山崎 研志

東北大

共催：協和発酵キリン株式会社

▶ **D** 会場 (島根県民会館 2F 第2多目的ホール)

9:00~9:40 一般演題 6 「蕁麻疹 I」

座長：澄川 靖之(札幌医大)

竹尾 直子(大分大)

- [43] O-43 日本大学皮膚科で経験した慢性蕁麻疹に対するオマリズマブ使用例の臨床的検討
(P-51) 伊東 真奈、葉山 惟大、藤田 英樹、伊崎 聡志、西盛 信幸、遠藤 嵩大、照井 正
日本大
- [44] O-44 特発性の慢性蕁麻疹に対するオマリズマブの中・長期の使用経験
(P-52) 松原 大樹、森脇 昌哉、森桶 聡、岩本 和真、菅 崇暢、平郡 真紀子、戸田 さゆり、
高萩 俊輔、田中 暁生、秀 道広
広島大
- [45] O-45 オマリズマブが無効の蕁麻疹様皮疹を呈した好酸球増多症の 1 例
(P-53) 岡本 真由美¹、高萩 俊輔¹、田中 麻衣子²、秀 道広¹
¹広島大、²マツダ病院
- [46] O-46 東京医科大学病院救命救急センターへ搬送されたアナフィラキシー症例の検討
小林 知子¹、伊藤 友章¹、城 理沙¹、三浦 太郎²、河島 尚志²、三島 史朗³、織田 順³、
坪井 良治¹、大久保 ゆかり¹
¹東京医大、²東京医大小児科、³東京医大救急・災害医学
- [47] O-47 セファゾリンナトリウムによる、全身麻酔導入中のアナフィラキシーショックの 1 例
岡崎 沙麗、大澤 梨佐、大湖 健太郎、佐野 栄紀
高知大

9:40~10:45 一般演題 7 「湿疹、他」

座長：井川 健(獨協医大)
井上 卓也(佐賀大)

- [48] O-48 岡山大学病院皮膚科において 2013 年度から 2017 年度に実施された
金属パッチテスト 301 症例のまとめ
高橋 正幸、横山 恵美、安原 千夏、橋本 倫子、加持 達弥、三宅 智子、川上 佳夫、
平井 陽至、山崎 修、森実 真
岡山大
- [49] O-49 イプシロンアミノカプロン酸によるアレルギー性結膜炎・接触皮膚炎の 1 例
夏見 亜希、大迫 順子、寺前 彩子、立石 千晴、鶴田 大輔
大阪市立大
- [50] O-50 アロネーシス（痒覚過敏）の発症メカニズムの解明と治療応用
富永 光俊¹、本田 耕太郎¹、楠部 史也¹、須賀 康²、高森 建二^{1,2}
¹順天堂大環境医学研究所、²順天堂大浦安病院
- [51] O-51 円形脱毛症を合併した特発性後天性全身性無汗症の 1 例
下田 由莉江、水川 良子、山崎 好美、大山 学
杏林大
- [52] O-52 当院における重症円形脱毛症に対するステロイドセミパルス療法とその後療法の経過について
柳瀬 哲至¹、頼田 友里¹、水野 隼登¹、玉理 紗帆¹、永田 敬二²
¹広島市立安佐市民病院、²ながた皮ふ科 広島県広島市
- [53] O-53 新規定圧計を用いた巻き爪患者の歩行解析
(P-64) 小川 陽一、狩野 美幸、山本 佐織、島田 眞路、川村 龍吉
山梨大
- [54] O-54 Prepubertal unilateral fibrous hyperplasia of the labium majus の 1 例
(P-65) 田中 佳世、永瀬 浩太郎、成澤 寛
佐賀大
- [55] O-55 pachydermoperiostosis の 1 例
井手 豪俊¹、塚本 華倫¹、木村 七絵¹、和田 麻衣子¹、伊東 孝通¹、平野 敦士²、
古江 増隆¹
¹九州大、²九州大第二内科
- [56] O-56 毛母細胞の活性化に成功。発毛発育に特定食品が寄与した 1 例
寺田 正樹、寺田 嘉枝子
大久伝内科 愛知県豊明市

10:45~11:35 一般演題 8 「血管炎、他」

座長：中島 英貴(高知大)
古賀 浩嗣(久留米大)

- [57] O-57 蕁麻疹様血管炎との鑑別を要した IgA 血管炎の 1 例
加藤 由花¹、鈴木 茉莉恵¹、張田 修平¹、北見 由季¹、渡辺 秀晃¹、末木 博彦¹、
櫻井 俊輔²
¹昭和、²昭和大小児科
- [58] O-58 重症下肢虚血 (CLI) の予後因子の検討
(P-68) 細川 洋一郎、芦田 日美野、濱田 利久、池田 政身
高松赤十字病院
- [59] O-59 ICU から一般病棟へ転棟可能であった全身 3 度熱傷の 1 例
(P-70) 独狐 龍¹、一木 稔生¹、末永 亜紗子¹、小糸 理紗¹、堅 良太²、安達 普至²、幸田 太¹
¹飯塚病院、²飯塚病院集中治療部
- [60] O-60 有茎広背筋皮弁で加療した冠動脈ステント留置後の右肩甲部放射線性皮膚潰瘍の 1 例
森田 安理¹、山崎 修¹、石井 芙美¹、川上 佳夫¹、加持 達弥¹、竹原 彩²、大塚 正樹³、
森実 真¹
¹岡山大、²姫路赤十字病院、³静岡県立静岡がんセンター
- [61] O-61 良性新生児血管腫症の 1 例
(P-71) 野上 京子¹、成田 幸代¹、西村 豊樹²、天野 正宏¹
¹宮崎大、²宮崎大小児科
- [62] O-62 C1R 遺伝子に新規変異を認めた歯根膜炎型 Ehlers-Danlos 症候群の母子例
(P-72) 山本 真有子¹、中島 喜美子¹、久保 亮治²、旗持 淳³、山本 哲也⁴、佐野 栄紀¹
¹高知大、²慶應義塾大、³獨協医大、⁴高知大歯科口腔外科
- [63] O-63 結節性硬化症の顔面血管線維腫に対して高周波ラジオ波メスによる治療を行った 1 例
鎌田 麻美、長谷川 敏男、込山 悦子、平澤 祐輔、池田 志孝
順天堂大

11:55~12:55 ランチョンセミナー 4 「自家培養表皮を用いた新しい皮膚疾患治療法」

座長：亀井 譲(名古屋大形成外科)
中村 元信(産業医大)

- LS4-1 尋常性白斑治療、いままでとこれから
加藤 裕史
名古屋市立大
- LS4-2 自家培養表皮を用いた巨大色素性母斑・尋常性白斑の治療
鳥山 和宏、佐藤 秀吉、恒川 幸代
名古屋市立大形成外科

共催：株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング

13:30~15:30 日本皮膚科学会キャリア支援委員会企画：
メンター&メンティーの相談会 (M&M)

モチベーションを高める！

企画ワーキンググループ：

青山 裕美¹、東 裕子²、中原 真希子³、竹尾 直子⁴、宮下 梓⁵、杉山 聖子¹

¹川崎医大、²鹿児島大、³九州大、⁴大分大、⁵熊本大

16:00~16:50 スイーツセミナー 4
「アトピー性皮膚炎のマネジメント
AD と眼疾患」

座長：江藤 隆史(東京通信病院)
窪田 泰夫(香川大)

SS4-1 アトピー性皮膚炎患者の眼合併症の現状と課題

大久保 ゆかり

東京医大

SS4-2 アトピー性眼瞼皮膚炎に合併する眼疾患の診断と治療

海老原 伸行

順天堂大附属浦安病院眼科

共催：サノフィ株式会社

▶ **E** 会場 (島根県民会館 3F 303 会議室)

9:10~11:45 国際薬疹シンポジウム 2018 セッション I & II

※国際薬疹シンポジウムの抄録は、別冊の iSCAR Abstract Book をご参照ください。

11:55~12:55 ランチョンセミナー 5

座長：森田 栄伸(島根大)

LS5 Discovery by Simple Observation

John R. Stanley

Professor of Dermatology University of Pennsylvania, USA

13:10~16:25 国際薬疹シンポジウム 2018 セッション III & IV

※国際薬疹シンポジウムの抄録は、別冊の iSCAR Abstract Book をご参照ください。